

平成 28 年 2 月 25 日
商 工 中 金
一般財団法人商工総合研究所

平成 27 年度受賞作品決定

～「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業組織活動懸賞レポート」～

商工中金の関係先である一般財団法人商工総合研究所は、「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業組織活動懸賞レポート」の各受賞作品を次のとおり決定しました。

1. 中小企業研究奨励賞

- ・中小企業研究奨励賞は、中小企業に関する優れた図書または定期刊行物に発表された論文を表彰するもので、昭和 51 年から実施しており今回が 40 回目となります。
- ・今年度は、平成 26 年 8 月 1 日から平成 27 年 7 月 31 日までに発表された図書または論文を対象とし、60 点の応募がありました。

【経済部門】

○本賞

『中小企業のマクロ・パフォーマンス』

著 者 後藤 康雄氏 (経済産業研究所 上席研究員)

出版社 株式会社日本経済新聞出版社

【経営部門】

□準賞

『大学発ベンチャーの組織化と出口戦略』

著 者 山田 仁一郎氏 (大阪市立大学大学院経営学研究科 准教授)

出版社 株式会社中央経済社

2. 中小企業懸賞論文

- ・中小企業懸賞論文は、学生・実務家など幅広い層から中小企業の産業・金融に関する論文を、毎年テーマを定めて募集しています。昭和 62 年から実施しており今回が 29 回目となります。
- ・今年度は、産業部門のテーマ（「クールジャパン戦略と中小企業」「少子高齢社会と中小企業」）に対して 30 編、金融部門のテーマ（「中小企業の成長性評価と地域金融機関の役割」「中小企業の存続・発展とメインバンクの役割・機能」）に対して 14 編の応募があり、合計応募点数は 44 編でした。

【産業部門】

□準賞

「日本酒企業におけるインバウンド型の海外需要獲得モデルの実証と提案」
～多摩地域の日本酒企業の事例研究から～
北原 詩歩氏ほか5名（東京経済大学 経営学部, 経済学部 2, 3年）

□準賞

「少子社会と保育士不足の現状」
－中小人材サービス業者の役割と可能性－
相川 佳苗氏ほか2名（法政大学 経営学部 3年）

【金融部門】

○本賞

「地域金融機関による中小企業向け金融支援」
～関東航空機産業の成長にむけて～
井上 菜々子氏ほか3名（立教大学 経済学部 2, 3年）

○本賞

「中小企業の存続・発展とメインバンクの役割・機能」
近藤 正行氏（株式会社医用工学研究所 常勤監査役）

□準賞

「企業と金融機関双方にとってのスムーズな融資においてより良い関係性とは」
～北海道・帯広における実地調査をもとに～
角山 裕秋氏ほか4名（慶應義塾大学 経済学部 3年）

□準賞

「中小企業の成長性評価と地域金融機関の役割」
～地域経済への貢献と経営の健全性は両立できるのか～
齋藤 匠氏ほか3名（武蔵大学 経済学部 3年）

3. 中小企業組織活動懸賞レポート

- ・中小企業組織活動懸賞レポートは、中小企業の組織活動の現場における体験レポートを募集するもので、平成9年度から実施しており今回が19回目となります。
- ・今年度は、19編の応募がありました。

【本 賞】

- 「仙台印刷工業団地ビジネスデザインセンター構想とその取り組み」
武藤 亮氏（仙台印刷工業団地協同組合ビジネスデザインセンター センター長）
- 「パッケージが環境をリードする」
～サステイナブル商品パッケージ開発への挑戦～
小幡 光市氏（協同組合ジェブラ 環境研究開発部会 リーダー）
- 「『全県一斉商店街まつり』開催レポート」
矢口 加奈子氏（埼玉県中小企業団体中央会春日部支所 主事）
- 「団地組合を母体とした共同事業の広域化」
～異業種の産業団地誕生から新規事業まで～
宇治 慎一郎氏（松本流通センター協同組合 事務局長）

【準 賞】

- 「組合BCPへの取り組み」
～大型流通拠点の安心・安全な街づくりを目指して～
守田 貞夫氏（協同組合広島総合卸センター 専務理事）